

**全国8ブロックの都道府県配置協会（協議会）の要望がまとまる
6月26日開催の
全国配置薬協会配置部会ブロック会長会議を前に****（一社）日本置き薬協会**

業界が抱える問題として、売上減少、製造原価高騰による製品供給の不安定（欠品、終売）、また従事者数の減少に伴う協会活動の脆弱化が上げられる。それらの解消策として要望が提出されたと思われる。

北海道 「商品（製品）の安定的な供給を要望」

終売となった商品の代替商品の情報が皆無で、消費者への対応に苦慮。今後、商品の際には代替商品の情報提供を求めたい。

関東 「災害時の支援・について」

多発する自然災害に備えるため、義援金・支援金などの募金基準・家庭・使用用途を明確にしたルールの制定を

東海 「全配協研修会の充実」

業界活性化のため、配置販売経営勉強会を継続し、内容充実と開催回数増を

「配置の日献血活動の全国展開」

献血活動は人的負担も少なく、実施県が増えれば配置薬の日の注目度も高まる。

「各県協議会運営上の問題」

協議会の運営が困難になってきており、各県の状況など情報交換・共有を

「商品の廃盤欠品にかんする問題」

配置商品の終売や欠品について事前連絡の徹底と理由の開示を

北信越 「配置薬の伝統と情報開示に関して」

新製品や終売商品、製造状況、交換変更等について迅速な情報開示を

「懸場帳の保全に関して」

全配協の責任の下、懸場の売買時の最低基準の設定や売買手数料への補助金支出を

「セルフメディケーション税制の利用促進」 「身分証明書の期限を2年から3年に」

法改正などが必要なため、配置薬議員連盟を通じた要望を

近畿 「資質向上研修を利用した会員向け情報発信」

商売に役立つ情報の動画作成と従事者が簡単に情報を得られる環境づくりを

中国 「配置薬の日（8月1日）PR活動について」

配置薬の日の全国規模での広報活動やSNSを活用した情報発信を

四国 「登録販売者継続研修および資質工場研修会講座の統一について」

全配協が遠隔研修・オンライン講座の提供を。研修会の全国統一化。

九州 「全配協の機能強化とスマホアプリの作成提案」

研修受講の履歴が確認できるシステム構築を。将来的に受講証明書の発行も。

「資質向上研修会の合同開催」「九州ブロック会としての一体化と経費削減の準備」

会員減少に伴う対応として、ブロックや県単位で合併も視野に

（以上 家庭薬新聞第3709号より転載しました）